

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年8月30日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次 1日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	飛騨市役所	代表者名	都竹 淳也		
担当者部署	総務部管財課	連絡先電話番号	0577-73-7462		
担当者役職	係長	担当者氏名	松井 洋子	連絡先E-mail	
住所	509-4292 岐阜県飛騨市古川町本町2-22				

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	遠藤 守
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	飛騨市の実情を丁寧に聞き取ってくださり、理解した上でできることは何かを説明してくれるため。また、次の手立てとして必要なことを示してくれるため。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日 (応募依頼より)	支援内容 (応募依頼より)	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年6月13日	支援・助言	有	令和4年7月14日	
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)
	令和4年7月19日	支援・助言	9時00分	10時00分	0
			活動時間 (分)		60

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="checkbox"/> 掲載可
------	------------------------------

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	職員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	博物館法改正に伴うデジタルアーカイブ化の課題として、業務がプラスになるイメージがあり、取り組むのに躊躇があった。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	公開前提でデータを整備する。博物館資料の3Dデータは現場段階からフォーマットを見直す。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	人口減少が課題として、今回の対象とする人が、石棒クラブのようなボランティアの方々となるならば、表層的な、方向性が間違っていないということを参加者に説明し、公開前提でデータ整備を行うことが分かったこと。	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	飛騨市の人口減少対策という全体像の中で、デジタルアーカイブを考えていくという考え方を整理できた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	現況の整理と、今後の公開についての考え方の整理。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 行っていない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿		

未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないか確認下さい。
なお、〈その他〉を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

3-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



